

きたきゅー

通巻第55号

北Qみらい NO.13



[発行]

〒806-0021
北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
コムシティ15階
北九州市立聴覚障害者情報センター

[連絡先]

TEL 093-645-1216
FAX 093-645-3335
E-mail
kitakyu-video@wel-tobata.jp

障害者差別解消相談コーナーをご存知ですか？



当法人より、社会福祉士、精神保健福祉士、手話通訳士の資格をもった職員が、今年4月から相談員として出向しました。聴覚障害者に関わる相談も当然ある中、手話の出来る専門の職員の配置は、情報センターとしても喜ばしく、大いに活用していきたいと思っております。

紹介1：障害者差別解消相談コーナーが開設されました

今年4月1日から「障害者差別解消法」が施行されました。この法律は、国・地方公共団体と民間事業者を対象に、「障害を理由とした差別」を禁止して、平等な機会や待遇を保障する重要な法律です。障害を理由に、(1)不当な差別的取扱いや、障害のある方に対してどのような(2)合理的配慮が必要なのかというような相談を受け、その解決に至るまでの支援を行う相談コーナーを北九州市が開設しました。相談支援の資格を持った相談員が対応します。手話・筆記対応も大丈夫ですので安心して相談に来てください。

たとえば・・・聴覚障害のある方に対して

(1) 不当な差別的取扱いとは？

- ・本人を無視して、支援者や付き添い者のみに話しかける。
- ・旅行(ツアー)の申込みを断る。
- ・聴導犬の同伴を拒否する。
- ・職場での会議や研修に参加させない。

(2) 合理的配慮とは？ (民間事業者は努力義務です)

- ・行事や講演会において手話通訳や要約筆記などの情報保障があることを案内したり、また事前申込等で配慮が必要な場合の希望を確認して対応する。
- ・問い合わせ先、連絡先にFAX番号やメールアドレスを併記する。
- ・駐車場などで通常、口頭で行う案内を絵や図で表したり、メモした紙を渡す。
- ・スクリーン、手話通訳者、板書等がよく見えるような席を確保する。
- ・「筆談対応いたします」「耳マーク」などのプレートや、コミュニケーション・ボードなどを用意する。
- ・事故や緊急時に、口頭や音声で案内されるものと同時に、文字情報等でわかりやすく案内や誘導を図る。



相談員の峯浦さん(左)と武市さん



場所：小倉北区大手町11番4号大手町ビル
(ムーブ)8階

TEL：093 582 5515

FAX：093-582-5516

E-mail：s-kaishou@mail2.city.kitakyushu.jp

相談時間：平日8：30～17：00

(土、日、祝日、及び年末年始を除く)

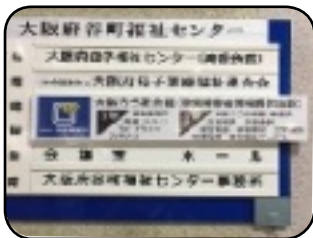
報告1: 全国聴覚障害者情報提供施設協議会 平成28年6月23日(木)～24日(金)

6月23日(木)～24日(金)大阪市で行われた全国聴覚障害者情報提供施設協議会、2016年度総会、第12回施設大会に出席してきました。

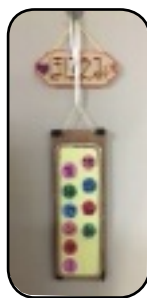
1日目の総会、施設大会後のシンポジウムでは今年4月に施行された「障害者差別解消法」について松本晶行弁護士の講演がありました。2日目のブロック会議では熊本地震の状況や支援の状況等が話し合われました。

大会終了後に会場から近いところにある「大阪ろうあ会館」を見学させていただきました。同じく、名古屋や千葉からの参加者も見学されるということで一緒に説明を聴きました。「大阪ろうあ会館」ではジョブコーチの職員もおられ、聴覚障害者等ワークライフ支援や地域活動支援センター運営など様々な事業をされていました。

突然訪問したにもかかわらず、ていねいに説明をくださった小枝様、ありがとうございました。



大阪ろうあ会館の案内



1階/地域活動支援センターの看板



3階/映像ライブラリーの入口(左)と撮影室の様子(右)



報告2: 第10回グラウンドゴルフ大会(パンダクラブ主催) 平成28年7月3日(日)



選手のみなさん。初めての方もベテランの方も一緒にプレイ

7月3日(日)北九州穴生ドームで開催されたグラウンドゴルフ大会。参加者は116名。障害のある人と、障害のない人がスポーツ活動とおして、交流と親睦を図ることを目的に、毎年開催されています。今年で10回目を迎えた大会を主催する「北九州パンダクラブ」代表で、ご自身も聴覚障害のある早田好生さんにお話をお聞きしました。

Q. 北九州パンダクラブの結成は?

1972年(昭和47年)「みんなに親んでもらえるようなクラブにしよう」と上野動物園にパンダが来たパンダブームにあやかって命名。最初はソフトボールのチームでした。メンバーの高齢化と会員減少により、2007年(平成19年)からグラウンドゴルフに変わりました。

Q. メンバー構成は?

現在、17名。48歳～82歳、男女問わず、肢体・内部・聴覚などいろいろな障害のあるメンバーが活動しています。

Q. 大会を始めたきっかけは?

スポーツ協会主催でフライングディスクと合同開催でスタートしましたが、第5回大会から北九州パンダクラブ主催に変わりました。当初は大変でしたが、回数を重ね、参加者から「笑顔や歓声で終わり、楽しかったよ」などのお言葉を聞くと、また来年も開催する気持ちになります。クラブの力だけでは実施できません。グラウンドゴルフ協会の西部支部

の方々の協力や参加して下さる方々のお陰です。ありがとうございます。

Q. グラウンド・ゴルフの魅力は?

初心者でも楽しくプレイができることや、グループで回りながら、いろいろな話ができることです。

みなさんへメッセージをお願いします。

パンダクラブは、障害者同士が助け合いながら活動しています。興味がある方は見学してみませんか?クラブの中には聴覚障害のある方もいますよ。

早田さん、ありがとうございました。とても楽しそうに笑顔で活動されているところが印象的でした。大会が20回目を迎えられるように、今後も元気にグラウンドゴルフを続けてください。



団体戦1位から3位までを表彰している早田さん(右)

報告3 : 手と手でコミュニケーション(新ミニ手話教室&ミニ点字教室)

現在、西部障害者福祉会館において【新ミニ手話&ミニ点字教室】が毎週開催されています。今回で第5回目となるこの講座は、コムシティ内の目的や機能が異なる11の複合施設の総称「北九州ひとみらいプレイス」の事務局を中心に、コムシティ内で働いている職員の皆さんや障害のある方を支援するボランティア・関係者の方に、視聴覚障害への正しい理解と簡単なコミュニケーションを取得していただき、お互いの心のバリアをなくす事を目的に年に2回開催しています。今回は「障害者差別解消法」の施行に伴い、聴覚障害者に対する合理的配慮や視覚障害者の接し方、盲導犬についての講義が盛り込まれています。



お問い合わせは、西部障害者福祉会館(TEL645-1300 FAX645-1600)まで。

予告1 : 第14回聴覚障害者情報センターの集い

平成28年9月18日(日)

毎年恒例の「聴覚障害者情報センターの集い」を9月18日(日)に北九州市立西部障害者福祉会館で開催します。今年の内容は「見る・聴く・学ぶ」のテーマにあわせて、皆さんにさまざまな体験をしていただくコーナーを設けます。詳細については、ポスターやチラシでご案内します。



予告2 : 第8回聴覚障害者支援セミナー

平成28年10月9日(日)



日時：10月9日(日) 13:00~(12:30受付)

会場：ウェルとばた 多目的ホール(今年度は会場が代わりました)

テーマ：「災害支援」

熊本から講師をお招きして4月に起きた「熊本地震」についての講演を予定しています。いつ起こるか分からない自然災害に対し自分がどう動いたらいいのか、何をしたらいいのか。ヒントをいただきたいと思います。

情報1 : 日本語字幕付き上映日の映画案内(8月・9月)

『ポケモン・ザ・ムービーXY&Z
「ボルケニオンと
機巧(からくり)のマジアナ」』
字幕上映日
8月7日(日)・8日(月)・9日(火)

『聲の形』
字幕上映日
9月24日(土)~9月30日(金)



お問い合わせ
T・ジョイリバーウォーク北九州
〒803-0812
北九州市小倉北区室町1-1-1
リバーウォーク北九州デコシティ4F
連絡先
TEL:093-573-1569
FAX:093-573-1653
MAIL
kitakyushu@t-joy.net

情報2 : 巡回ライブラリー訪問日

【貸出日】 【返却日】
福岡県立小倉聴覚特別支援学校
・平成28年10月 5日(水) 10月19日(水)
・平成28年11月16日(水) 11月30日(水)
・平成29年 2月 1日(水) 2月15日(水)

北九州市立浅川小学校 耳の教室
・平成28年 9月 7日(水) 9月21日(水)
・平成28年11月17日(木) 12月 1日(木)
・平成29年 2月 8日(水) 2月22日(水)



【貸出日】 【返却日】
北九州市立八幡小学校 耳の教室
・平成28年 9月28日(水) 10月12日(水)
・平成28年11月28日(月) 12月12日(月)
・平成29年 2月 6日(月) 2月20日(月)


北九州市立松ヶ江南小学校 耳の教室
・平成28年11月21日(月) 12月 5日(月)
・平成29年 1月19日(木) 2月 2日(木)

報告4：派遣事業の件数 出ータ (専任手話通訳者、盲ろう者通訳・ガイドヘルパー、要約筆記者)

専任手話通訳者

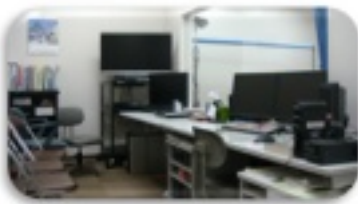
	個人	団体	計
4月	233	10	243
5月	219	7	226
6月	177	14	191
総計	629	31	660

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー

	個人	団体	計
4月	11	0	11
5月	21	0	21
6月	25	0	25
総計	57	0	57

要約筆記者

	個人	団体	計
4月	9	6	15
5月	17	7	24
6月	14	5	19
総計	40	18	58



ビデオ制作のコーナー



紹介2：DVD寄贈:聴覚障害者向け「薬の正しい使い方」

聴覚障害者向け「薬の正しい使い方」

大阪市で、平成22年度から市内の全ての小学校で「くすりの正しい使い方講座」を実施したのですが、聴覚特別支援学校における教材として聴覚障害を持つ児童のために、聴覚障害を持つ薬剤師(大阪府立急性期総合医療センター薬局の柴田昌彦先生)の協力を得て教育用DVDを作成したものです。

聴覚障害者向け「薬の正しい使い方(手話・字幕版)小学6年生向け」DVDを寄贈いただきました。

(約30分間)



編集後記：2016年の夏は...冷夏?猛暑?

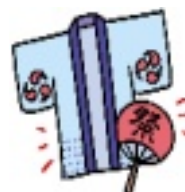
梅雨が終わると、夏本番!! この時期になると、今年は冷夏か?猛暑か?と話題になります。気象庁によると、今年の夏は猛暑の予測となっています。

「猛暑」とは、具体的には何度くらいのことを指すのでしょうか?それぞれの日中の最高気温が、「夏日」は25以上、「真夏日」は30以上、「猛暑日」は35以上と、最高気温が5あがるたびに呼び方が変わります。

「猛暑日」という言葉は、2007年に新たな気象用語として作られました。全国的に7月・8月に35を超える地域が増え、それを表現するためです。今後、40を超える地域が増えてきたら、また新たに呼び方が増えるかもしれませんね。ちなみに...国内8月の観測史上1位は高知県で41.0。2位が埼玉県(熊谷)と岐阜県(多治見)の40.9とのこと。

[参照:気象庁HPより]

北九州市は、これまで40を超えたことはありませんが、暑さ対策として扇風機やクーラーを上手に使って夏を乗り切りましょう。水分補給も忘れずに!!



貸出状況の出ータ

	貸出人数	貸出本数
4月	3	10
5月	6	16
6月	31	87
総計	40	113